

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【商工政策課】</p> <p>商工労働行政推進費</p>	<p>347,766 (385,741)</p> <p>国 38,616</p> <p>財 64,451</p> <p>繰 9,015</p> <p>⊖ 235,684</p>	<p>重1 滋賀ウォーターバレー・水環境ビジネス推進事業 41,134 産学官民連携のプラットフォームである「しが水環境ビジネス推進フォーラム」の活動を基盤に、県内企業の海外での実証試験、国内外での販路拡大、人材育成等を支援する。</p> <p>重2 プロフェッショナル人材戦略拠点運営事業 30,000 「滋賀県プロフェッショナル人材戦略拠点」を設置し、中小企業経営者に対して、企業の成長に必要な人材の活用を働きかけるとともに、協力関係にある複数の人材会社へ求人ニーズを取り繋ぐことにより、県内企業と全国の専門人材のマッチングを支援する。</p> <p>重3 「滋賀SDGs×イノベーションハブ」推進事業 6,000 滋賀の社会的課題解決につながるイノベーションを創出するとともに、新たなビジネスモデルを構築する「滋賀SDGs×イノベーションハブ」を産官金で設置し、SDGsの理念を踏まえたビジネスモデルの創出に取り組む。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>④⑤ 4 「発酵産業」成長促進化プロジェクト事業 4,400          本県の発酵産業の成長促進化による企業の新たな事業展開や、持続的な発展、新たな価値の創造を目指し、有識者等からなる「研究会」を開催し、今後の方向性を示す「報告書」をとりまとめ、具体的な施策を展開する。</p> <p>④⑤ 5 「やまの健康」仕事おこし事業 1,200          人口減少や高齢化が著しい山村地域等の集落生活圏において、仕事・収入を確保する取組につながるコミュニティビジネスに向けた事業計画（ビジネスプラン）策定や、計画に基づく実験的な取組に必要な経費の一部を助成する。</p> <p>④ 6 しがの産業生産性向上支援事業 9,015          第三次産業を中心とした本県の産業における生産性の向上を後押ししていくため、大学との共同研究の実施や生産性向上支援インストラクターの育成、インストラクターの企業等への派遣等を行う。</p>



事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
中小企業支援事業普及費	7,108 ( 8,961)  国 3,305  ⊖ 3,803	<p> <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">重</span> 1 体感型「ココクール」魅力発信事業 6,610                          情報発信拠点「ここ滋賀」と連携した「ココクール」の体験型イベントを開催する。また、「ココクール」公式ウェブサイトのプロモーションを図り、リアルとネットでの情報発信を複合的に実施することで、広く滋賀のモノを発信し、購入できる仕掛けをする。                     </p> <p> <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">新</span> 2 関西圏「ココクール」販路拡大事業 498                          滋賀らしい価値観を持つ商品やサービスを販売もしくは紹介する「(仮称)ココクールショップ」や「(仮称)ココクールコーナー」等を、民間の店舗や施設等の協力を得て、県内をはじめ、関西圏を中心に水平展開していく。                     </p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【中小企業支援課】</p> <p>商工労働行政推進費</p>	<p>95,583 (364,259)</p> <p>財 308</p> <p>繰 1,940</p> <p>諸 32,000</p> <p>○ 61,335</p>	<p>① 1 滋賀県ちいさな企業応援月間情報発信事業 1,940  “ちいさな企業”向け施策について周知等を図るため、国や経済団体、支援機関、金融機関、市町等の様々な関係機関と連携して、10月の「滋賀県ちいさな企業応援月間」中に各機関で実施される支援事業を積極的に広報する。</p> <p>2 地と知をつむぐビジネスデザイン構築事業 39,313  (SOHO型ビジネス支援事業)  創業まもない小規模な事業者の活動支援とネットワーク形成の促進を図るため、草津および米原に設置するSOHOビジネスオフィスの運営等を行うとともに、入居者に対する相談・指導等、起業家の発掘から育成までを一体的に推進する。</p> <p>(1) 草津SOHOビジネスオフィス指定管理者管理料 4,170  (2) 米原SOHO事業者支援業務委託料 6,609</p> <p>① 3 創業応援隊による起業準備者育成支援事業 3,000  起業家の発掘から成長までを一体的に支援できる人材として養成した30名のIMを中心に、起業準備者の発掘から育成までの一貫した支援を支援機関で共有しながら行うことで、創業支援者同士の連携を強化し、創業支援体制の充実と県内の開業率向上を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>④④ 4 滋賀発事業承継プロジェクト推進事業 10,000            県内中小企業の事業承継促進を目的に、「滋賀県事業承継ネットワーク」を運営し、関係機関に対する切れ目のない支援環境の提供等を行うとともに、支援機関が実施する先行取組事例の創出や情報発信等に係る取組に対して支援を行う。</p>
<p>商店街振興対策費</p>	<p>18,300 (20,767)</p> <p>繰 4,977</p> <p>⊖ 13,323</p>	<p>1 にぎわいのまちづくり総合支援事業 10,000            商店街振興組合等が行う、地域の特性を活かした商店街の魅力向上や地域のふれあい創出、空き店舗対策などの取組により、地域社会が抱える課題の解決や商店街等のにぎわいを創出しようとする事業を支援する。</p>
<p>物産振興事業費</p>	<p>11,453 (10,918)</p> <p>国 2,050</p> <p>繰 4,496</p> <p>⊖ 4,907</p>	<p>④ 1 滋賀県伝統的工芸品販売促進支援事業 1,223            伝統的工芸品事業者の販売を促進する上で必要な消費者のニーズを把握するために、県内および首都圏において、販売をメインとした実演販売会を実施する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>⑨⑧ 2 滋賀県伝統的工芸品販路開拓支援事業 2,200            日本最大の国際見本市である「東京インターナショナルギフトショー」へ滋賀県としてブースを出展することで、新規顧客の獲得や販路の拡大を通して、県内伝統的工芸品製造業者の経営基盤の強化を図り、事業承継に備える。</p>
中小企業支援事業普及費	22,700 (21,366)  繰 5,000  ⊖ 17,700	<p>1 中小企業経営革新支援事業 14,825            中小企業の新事業を促進するため、「中小企業等経営強化法」に基づく経営革新計画の承認および外部専門家による指導・助言を行うとともに、商品化、販路開拓等に要する経費の一部を助成する。</p> <p>⑨ 2 小規模事業者IT活用支援事業 2,000            商工会職員のIT活用支援スキルの向上とノウハウの蓄積を図るとともに、小規模事業者に対するIT導入・活用診断等を実施し、経営課題の解決につながるIT導入・活用を推進するために必要な経費の一部を助成する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
商工会・商工会議所活動強化費	1,491,014 (1,510,688)  ⊖ 1,491,014	1 小規模事業経営支援事業費補助金 1,478,222 商工会、商工会議所および商工会連合会が小規模事業者のため に行う経営改善普及事業等に要する経費に対して助成する。
中小企業団体中央会 等活動促進費	112,671 (114,549)  ⊖ 112,671	1 中小企業連携組織対策事業費補助金 101,870 滋賀県中小企業団体中央会が中小企業の組織化、育成および指 導のために行う事業に要する経費に対して助成する。



事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【モノづくり振興課】</p> <p>陶芸の森事業費</p> <p>国 使 線 諸 起 ⊖</p>	<p>198,670 (182,655)</p> <p>1,200</p> <p>1,170</p> <p>2,904</p> <p>26</p> <p>10,100</p> <p>183,270</p>	<p>1 陶芸の森事業費 193,366</p> <p>(1) 陶芸の森指定管理者管理料 172,685 県民が気軽に本物の陶芸に触れ、交流する拠点となる陶芸の森について、事業の実施および施設の管理運営等の業務を行うため、指定管理者に管理料を支出する。</p> <p>Ⓔ(2) 長期保全計画に基づく予防保全工事 10,960 陶芸の森の長期保全計画に基づく予防保全工事を実施する。</p> <p>Ⓝ2 スカーレット放映を活かした信楽焼おもてなし発信事業 2,400 NHK連続テレビ小説「スカーレット」の放映をきっかけとして観光に訪れた方等に対して信楽焼の魅力を発信し、陶芸の森への誘客につなげるとともに、信楽焼の購買、認知度の向上を図る。</p>
<p>工業立地指導対策費</p> <p>国 諸 ⊖</p>	<p>841,786 (1,023,355)</p> <p>63,042</p> <p>804</p> <p>777,940</p>	<p>1 企業誘致推進事業 777,509</p> <p>(1) 「Made in SHIGA」企業立地助成金 383,075 滋賀県経済の活性化を図るため、今後の成長が見込まれる産業分野における企業の本社機能、研究開発拠点、マザー工場などの新規立地や県内工場等の増設に対し、その費用の一部を助成する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>(2) 創造型モノづくり企業立地促進助成金 279,241                      次世代産業を育成し、本県産業の競争力強化を図るため、研究開発機能を有する事業所の設置に対し、その費用の一部を助成する。</p> <p>(3) 滋賀でモノづくり企業応援助成金 100,000                      県内への投資促進とモノづくり基盤の強化を図るため、高付加価値型企業や内需型企業の新規立地または県内工場等の増設に対して、その費用の一部を助成する。</p> <p><b>重</b>(4) 滋賀のモノづくりを支える物流効率化推進事業 7,356                      モノづくりを行ううえで重要なインフラである物流について、関係機関と連携して、県内に立地する製造事業所や物流事業者間での情報交換の場となるプラットフォームを構築し、共同運送や実車率の向上等、物流の効率化に向けた取組を促進する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
工業技術振興対策費	<p>35,872 (37,131)</p> <p>国 4,301</p> <p>財 310</p> <p>繰 7,600</p> <p>○ 23,661</p>	<p>1 中小企業の若手イノベーション人材創出事業 7,000</p> <p>中小企業の若手設計者を対象に、異分野・異業種連携によるオープンイノベーションを推進し、商品企画・マーケティングなど事業全体をプロデュースできる人材を育成することで、新規事業の創出を促す。</p>
滋賀の新しい産業づくり推進事業費	<p>115,357 (117,909)</p> <p>国 29,562</p> <p>使 87</p> <p>繰 15,000</p> <p>諸 131</p> <p>○ 70,577</p>	<p>①② 1 ものづくり現場のIoT改革モデル事業 4,800</p> <p>県内中小企業の製造現場に対し、中小企業の実態に即したIoT化をモデル事業として行い、公開することで、県内中小企業の生産性向上を支援する。</p> <p>①② 2 次世代技術リーディングプロジェクト構築事業 15,100</p> <p>次世代技術等を活かした成長産業の育成を図るため、産学官で構成した共同研究体による研究開発を支援し、将来的に国等の競争的資金の獲得を目指すプロジェクトの構築を目指す。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>3 びわ湖環境ビジネスメッセ開催事業 11,000            持続可能な経済社会を目指し、環境産業の育成振興を図るため、B to Bに特化した環境産業総合見本市「びわ湖環境ビジネスメッセ 2019」を開催する。</p> <p>4 プロジェクトチャレンジ支援事業 37,058            「滋賀県産業振興ビジョン」に掲げる本県経済を牽引するイノベーションにかかる新産業を創出するため、技術開発から成果の事業化までの計画認定および認定された計画に基づき企業が行う技術開発等に必要な経費の一部を助成する。</p> <p>重5 滋賀発成長産業発掘・育成事業 10,200            新たな成長分野を切り拓き滋賀の経済成長を牽引する滋賀発成長産業の発掘・育成に必要なハンズオン支援の強化を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>地場産業総合振興対策費</p>	<p>28,060 (29,739)</p> <p>国 13,650</p> <p>⊖ 14,410</p>	<p><b>重</b>1 滋賀の地域産業成長戦略支援事業 23,900  地場産業および地場製品のブランド力の向上、後継者育成、海外展開や販路拡大等の戦略的な取組を支援する。</p> <p><b>協</b>2 地域ブランド戦略フォーラム事業 760  地場産業に関わる産学官金ならびに生産から販売までの関係者が一堂に会するプラットフォームを設置し、地場産業事業者等による地場製品のブランド力向上に向けた取組の創出を目指す。</p>
<p>工業技術総合センター運営費</p>	<p>108,786 (121,314)</p> <p>使 21,568</p> <p>諸 178</p> <p>⊖ 87,040</p>	<p><b>長</b>1 庁舎整備費 45,648  工業技術総合センターの長期保全計画に基づく予防保全工事を実施する。</p> <p>(1) 信楽窯業技術試験場施設更新に係る設計業務等 33,910</p> <p>(2) 長期保全計画に基づく予防保全工事 8,310</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
工業技術総合センター試験研究指導費  国 使 財 繰 諸 〇	162,651 (128,976)  15,054  55,275  234  19,934  53,041  19,113	1 外部競争的資金導入型研究開発事業 33,649 国等の外部資金の積極的な導入により、技術開発や共同研究および県内企業への技術移転を加速的に進め、競争力の強化と新産業の創出を図る。  重 2 個性ある「近江の地酒」開発・発信事業 13,873 県内醸造所の競争力強化と「近江の地酒」のブランド力向上のため、新製品開発と品質向上に必要な試験醸造設備の整備を行うとともに、各醸造所自らが試験醸造設備を用いた試験・開発を促進するための支援を行う。  新重 3 3Dイノベーション創出推進事業 2,736 高度モノづくり試作開発センター内に設置する最新鋭の金属3Dプリンタをフル活用し、本県経済を牽引するイノベーションの創出を産学官連携により推進する。
東北部工業技術センター試験研究指導費  国 使 繰 諸 〇	135,080 (135,322)  12,150  30,195  17,186  67,327  8,222	1 外部競争的資金導入型研究開発事業 46,767 国等の外部資金の積極的な導入により、技術開発や共同研究および県内企業への技術移転を加速的に進め、競争力の強化と新産業の創出を図る。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【労働雇用政策課】</p> <p>仕事と家庭両立支援 促進費</p>	<p>7,745 (9,645)</p> <p>国 3,872</p> <p>○ 3,873</p>	<p>① 1 中小企業働き方改革推進事業 7,745</p> <p>県内中小企業の働き方改革をさらに推進するため、企業の取組意欲向上につながる合同企業説明会や企業情報冊子の制作、学生等向けセミナーの開催等により働き方改革への理解を深め、関心を高める。</p>
<p>雇用安定対策費</p>	<p>169,882 (98,088)</p> <p>国 60,662</p> <p>繰 5,100</p> <p>○ 104,120</p>	<p>① ① 1 しがヤングジョブパーク事業 54,799</p> <p>「しがヤングジョブパーク」(旧おうみ若者未来サポートセンター)において、若者を対象に相談から就職、さらに定着までのきめ細かな就労支援と人材育成研修や合同企業説明会の開催等、各種事業を実施するとともに、新たに県内企業の相談窓口として「人材確保支援コーナー」を設置し、専門アドバイザーが人材確保に効果的なPR方法の提案や訪問による助言などを実施する。</p> <p>① ① 2 中高年人材新規就業支援事業 24,808</p> <p>「シニアジョブステーション滋賀」において、離退職等で無業となった中高年人材を対象に、意識啓発セミナー等による就労意欲の喚起から、個別相談、受入れ企業の職場環境改善の提案、就職面接会の開催によるマッチングまで、滋賀労働局やハローワークと連携し、一体的な就労支援を実施することで県内企業への新規就業を促進する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>③ 産業人材育成・確保のグッドジョブプロジェクト事業 22,149                      企業情報サイトや企業PR冊子により魅力ある県内企業の情報を発信するとともに、インターンシップの推進により学生の職業観の醸成や県内企業等の理解を促進することで、県内企業等への就職者の増加や就職におけるミスマッチの解消を図る。</p> <p>④ しがI J U相談センター情報発信事業 6,202                      東京のふるさと回帰支援センターに、「仕事」「住まい」など移住に係る相談や情報提供にワンストップで対応できる、「しがI J U相談センター」を設置し、本県への移住を促進する。</p> <p>⑤ 移住就業支援事業 12,200                      東京圏からのU I Jターンおよび県内中小企業等の人材確保を促進するため、東京圏から県内に移住し、対象中小企業等へ就業した者に対し、移住支援金を支給する市町を支援する。</p> <p>⑥ 外国人材受入サポート事業 42,715                      外国人材等の受け入れを希望する県内企業の増加が見込まれることから、企業向け相談窓口として「滋賀県外国人材受入サポートセンター」を開設するとともに、企業対象のセミナーを開催するなど、人材不足に直面する県内企業が外国人材を円滑かつ適正に受け入れることができるよう必要な支援を実施する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
就職促進援助費	31,527 (32,993)  国 1,781  繰 976  〇 28,770	1 チャレンジド WORK 運動推進事業 2,846 県内企業による主体的な障害者雇用の取組を促進するため、優良事業所等の表彰や就職面接会の開催を行うとともに、地域で障害者雇用を支援する仕組みづくりを県内7圏域で推進する。
公共職業能力開発事業費	682,627 (717,723)  国 623,328  使 108  諸 3,446  〇 55,745	① 1 高等技術専門校訓練科再編整備事業 16,728 高等技術専門校の入校生の確保および県内企業の人材確保に向けて、求職者ニーズの低い訓練科を見直し、求職者ニーズおよび求人ニーズにマッチした訓練や、女性に対する職業能力開発を促進するために訓練科を再編する。
職業能力開発振興費	81,671 (86,773)  国 43,027  諸 600  起 1,900  〇 36,144	1 しごとチャレンジ推進事業 3,000 小・中学校の児童・生徒を対象に、様々な職業を紹介するとともに、実際のしごとを体験する場として「しごとチャレンジフェスタ」を開催し、職業観・勤労観を育むきっかけ作りを行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【女性活躍推進課】</p> <p>女性の就労サポート 事業費</p>	<p>61,842 (56,346)</p> <p>国 4,951</p> <p>使 79</p> <p>諸 15</p> <p>○ 56,797</p>	<p>重 1 滋賀マザーズジョブステーション事業 51,940          子育てをしながら再就職を希望する女性等を対象とし、仕事と子育ての両立に向けたアドバイスや託児の実施、就労相談、求人情報の提供や職業紹介など、就労支援をワンストップで行う「滋賀マザーズジョブステーション」を運営する。</p> <p>2 女性の多様な働き方普及事業 6,588          女性の多様な働き方を普及するため、育児や介護などの理由により、外で働くことが困難な女性を対象とした在宅ワークという働き方を考えるセミナーおよび在宅ワーカーと発注企業等との業務の受注を目的としたマッチング交流会等を開催する。</p> <p>新重 3 女性のわくわく応援事業 3,314          主に子育て中の無業女性に就労への関心を持ってもらうきっかけづくりとして、「滋賀マザーズジョブステーション（以下、MJSという）」等の広報・周知を県内全域において集中的・効果的に実施することで、MJSの認知度を高め、就労相談等の活用を促し、女性の就労開始を応援する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
女性活躍推進事業費	13,571 (12,282)  国 13,085  ⊖ 486	1 働く場における女性活躍推進事業 971 働く場における女性の活躍を推進するため、働く女性自身の意欲、資質向上を図るセミナーとライフプランを見据えたキャリアビジョンを描くためのセミナーを開催する。
男女共同参画センター事業費	54,309 (55,478)  国 600  使 13,993  諸 1,585  ⊖ 38,131	1 男女共同参画推進拠点事業 15,668 県民、事業者および市町による男女共同参画の取組を支援するための拠点施設として、講座・研修等の事業を行う。  (1) 女性のチャレンジ支援事業 1,200 意欲ある女性があらゆる分野で活躍できるよう、きめ細かな支援ができる体制を整え、女性の社会参画を総合的に支援する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<b>【観光交流局】</b>  多文化共生推進費	26,321 (10,598)  国 10,000  諸 872  ⊖ 15,449	1 多文化共生推進事業補助金 25,293 外国人が、在留手続、雇用、医療、福祉、出産・子育て・子どもの教育等社会生活に関わる相談について、適切な情報や相談場所に迅速に到達することができるよう、滋賀県国際協会に設置されている相談窓口業務の拡充を図り、「(仮)多文化共生総合相談ワンストップセンター」として運営する。
友好諸国経済交流 推進費	14,300 (32,457)  ⊖ 14,300	1 友好州省経済交流駐在員事業 12,366 米国ミシガン州および中国湖南省に経済交流駐在員を配置し、姉妹友好州省の関係のもと、国際経済交流の推進を図り、県内経済の活性化を促進する。  ⑧ 2 自治体職員協力交流事業 1,577 友好省である中国湖南省から協力交流研修員を受け入れ、国際化施策等に協力することを通じて、ノウハウや技術等を習得し、両県省の国際化および友好関係の増進を図る。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
観光振興推進費	394,804 (399,592)	1  県域観光物産振興組織事業推進費 175,450 本県の観光物産振興の中核的組織である(公社)びわこビジターズビューローが実施する観光物産振興事業に要する経費に対して負担金等を支出し、民間活力を生かした観光施策の展開を図る。
	国 100,186	
	繰 3,384	
	○ 291,234	<b>重</b> 2 国際観光推進事業 32,934 訪日旅行者を本県に誘致するため、主要な観光都市からの来訪の促進に取り組むほか、おもてなし研修や多言語対応など、受入環境の向上を図る。
		<b>重</b> 3 ビワイチ観光推進事業 30,278 「ビワイチ」を安全で快適に誰もが楽しめるコンテンツとして確立させるとともに、県内全域への自転車による周遊観光を推進することを通じて、交流人口の増加を図り、地域活性化へつなげる。
		<b>新重</b> 4 「戦国ワンダーランド滋賀・びわ湖」観光PR推進事業 103,000 大河ドラマ「麒麟がくる」の放映に合わせ、戦国をテーマとした観光キャンペーンを展開し、本県の戦国を中心とした魅力を発信・PRし観光誘客に繋げる。また、多様な主体が一丸となって取り組むキャンペーンを展開していくことで、観光地としての底上げを図り、将来的なディスティネーション・キャンペーンの誘致に繋げる。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>⑤ 日本遺産・琵琶湖魅力発信事業 4,100                      日本遺産を活用した観光キャンペーン「日本遺産 滋賀・びわ湖水の文化ぐるっと博」を契機として、地域が主体となる取組に繋げるため、日本遺産の魅力を発信することで地域への誘客を図る。</p> <p>⑥ 観光人材育成等地域支援事業 16,460                      観光まちづくりをPDCAサイクルに基づき、戦略的に事業展開を行い牽引する人材を育成し、観光振興のレベルアップと地域の活性化を目指す。</p> <p>⑦ スカーレット放映を活かした滋賀の魅力発信事業 18,600                      NHK連続テレビ小説「スカーレット」の放映を好機として、ドラマに関連付ける県内各地の魅力を全国に発信し、認知度・魅力度の向上を図るとともに、効果を県内全域に広く波及させ、誘客促進や県産品の振興を図る。</p>
観光客誘致促進費	34,376 (39,861)  ⊖ 34,376	<p>1 観光イベント推進事業 30,500                      観光客の積極的な誘致を図るため、観光誘客が見込める地域主催のイベントに対して助成する。</p> <p>2 映像誘致・ロケ支援事業 3,626                      映画、テレビ等の映像を通じて本県の豊かな自然や歴史・文化遺産を広く発信することにより、本県のイメージアップと観光および地域の振興を図る。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>情報発信拠点推進費</p>	<p>233,025 (227,125)</p> <p>国 39,232</p> <p>財 834</p> <p>繰 1,200</p> <p>諸 5,205</p> <p>○ 186,554</p>	<p>重 1 ここ滋賀推進事業 211,917</p> <p>滋賀の魅力を継続的に発信するために整備した情報発信拠点「ここ滋賀」を運営する。</p> <p>「ここ滋賀」では、滋賀の魅力を実際に見て、触れて、食べることができる体験型の発信を行い、滋賀への誘引につなげる。</p>